



甲信越の景況は、住宅建築が足許減少したものの、設備投資、輸出が持ち直すなど、緩やかな持ち直し。

個人消費は、乗用車販売が減少したものの、飲食料品や雑貨を中心に大型小売店販売が増加するなど、緩やかな持ち直しの動き。住宅建築は、分譲住宅が増加したものの、持家、貸家が減少するなど、足許減少。設備投資は、製造業で工場新設投資や情報化投資、非製造業で情報化・省力化・合理化投資がみられるなど、持ち直し。公共工事は、国、県が増加したものの、独立行政法人等、市町村が減少するなど、弱含み。輸出は、紙類、プラスチックが増加するなど、持ち直し。

生産活動は、輸送機械が減少したものの、一般機械、電子部品・デバイス、情報通信機械が増加するなど、緩やかな持ち直しの動き。観光は、外国人宿泊客が増加するなど、上向き。雇用は、有効求人倍率が高水準を維持するなど、改善傾向。

先行きは、緩やかな持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢